

ほんわ館だより



第118号

令和 4年 7月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間

9:00~19:00

7月の休館日

4・11・19・25日

今月のおはなし会は

16日(土)

11:00~11:30

キャンプを楽しむ

近年、第二次キャンプブームといわれています。ブームの背景としては、第一次ブームの時に子供世代だった人が懐かしんでキャンプを始めたことや、SNSなどでキャンプの魅力を発信している人たちが多く出てきたこと、コロナ禍で密を避けられるレジャーとしてキャンプが認知されたことなどがあげられています。第一次ブームの1990年代は、オートキャンプ場が整備され始めた頃で、ドーム型テントやキャンピングストーブなどを使った欧米型のキャンプスタイルが主流でしたが、今はスタイルも多様化していて特にソロキャンプで焚き火をするのが流行っているようです。必要な道具だけを持ち、自然の温もりを感じながら過ごす夜は、日常生活では得難い格別なものがあります。週末ともなると最上川緑地公園には、色とりどりのテントとRV車がずらりと並びます。この公園は、水場が整備され温泉や住宅街からも近く安心して利用できることからキャンパーが増えています。しかし、一方ではゴミの廃棄や騒音、直火などマナーの問題も出ており、堤防側の緑地の使用が制限されました。キャンプの目的は人それぞれですが一時のブームで終わらせないためにも、一人一人がマナーを守り、自分が楽しいと思えるスタイルを見つけないためのものです。今月のおすすめコーナーでは、キャンプをはじめアウトドアの楽しみ方や魅力を特集しています。どうぞご利用ください。



夏休みイベントのお知らせ

第一弾! 『夕涼み浴衣で図書館〜怪談ナイト〜』 開催日時: 7月30日(土) 16:00~19:15

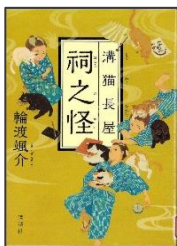
第二弾!! 『ほんわ館からの挑戦状2022』 開催期間 7月31日(日)~8月7日(日) 《8月1日(月)は休館日です》
参加受付時間 10:00~16:00

詳しい内容は館内ポスター・チラシ・ほんわ館HPをご覧ください。お楽しみに!!

第87走者

愛読書リレー

今月のランナーは須貝 美千子さん(達磨寺)です!



『溝猫長屋祠之怪』
輪渡 颯介/著 講談社
【913.6/ワ】



「古道具屋 皆塵堂」シリーズから続く怪しく怖い物語です。このシリーズは住んでいる長屋でいちばん年長の12歳の男の子たち4人が「お多恵ちゃんの祠」を毎朝拝むことになった日から始まります。大家さんや手習い所の先生に説教されても慣れっこでおおらかに育った溝猫長屋の4人組。幽霊を「見る」「聞く」「嗅ぐ」ことになるのですが、怖い目にあっても逃げ出さず事件の解決につなげていきます。いろんな世代の人に読んでほしいと思います。大人と子供のかかわり方や、怖い話を想像して暑い時期をお過ごしください。

♪ありがとうございました!次のランナーは若木都さんです!♪



今月のおすすめコーナー

アウトドア



梅雨が明ければ夏本番

自然のフィールドでアウトドアを楽しみませんか？

キャンプ 登山 釣りなどなど おすすめの本を

まとめてご紹介します

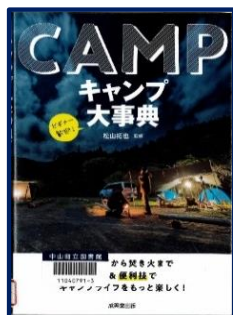


『あこがれの山登り
100の基本』

学研パブリッシング
【786.1/ア】

※初心者のための基本知識と技術、計画の立て方から困った時の避難対策まで

他にもたくさん
ご用意しています



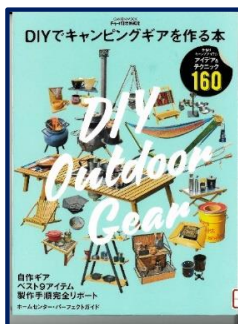
『キャンプ大事典』

松山 拓也/監修

成美堂出版

【786.3/キ】

※キャンプと旅とは似ています
新しくて心安らぐひとときを



『DIYでキャンピング
ギアを作る本』

学研プラス

【786.3/テ】

※こだわりが詰まった
道具の手作りアイデア
とテクニックが満載



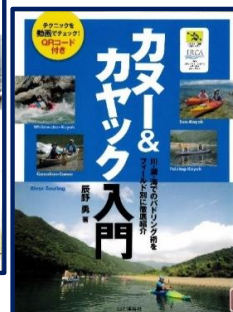
『はじめての釣り』

村越 正海/著

ナツメ社

【787.1/ム】

※川釣り・海釣りの
ベストバイブル
写真やイラストで解説



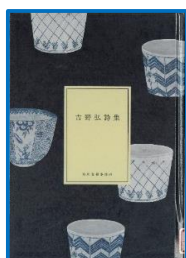
『カヌー
&カヤック入門』

辰野 勇/著

山と溪谷社

【785.5/タ】

※テクニックを動画
でチェックできるQR
コード付き



『吉野弘詩集』

吉野 弘/著

角川春樹事務所 【911.5/ヨ】

※酒田出身の詩人、「I was born」
や「菜々子に」を収めた一冊
◎他に『谷川俊太郎詩集』と『中島
みゆき詩集』も入りました



『なぜ人類は戦争で文化破壊を

繰り返すのか』ロバート・ベヴァン/著
原書房 【209.7/へ】

※人間によって長い寿命を与えられて
存在するはずの建築物も、人間が引き
起こす戦争の前には脆い
廃墟が語るものとは...



『鉄道路線をくらべて楽しむ地図帳

明治～現在』

寺本 光照/編著 山川出版社

【686.2/テ】

※3つの時点の地図帳を比べて鉄道路
線の変遷をたどる画期的な編集、専門
用語も極力減らして愛好者だけでなく
一般の読者にも読みやすく

新しく入った本

ここに掲載されている本は
一部です

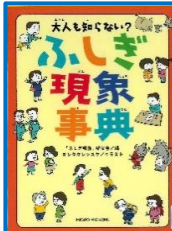


『その着物、どうする？』

星 わにこ/著 河出書房新社

【593.8/ホ】

※保管・メンテや処分の方法、着物と気
持ちの整理のしかたまで



『大人も知らない？ふしぎ現象事典』

「ふしぎ現象」研究会/編

マイクロマガジン社

【049/オ】(児童書)

※例えば天井の木目が人の顔に見える
のは「シミュラクラ現象」、ちゃんと名前
があるんですね



『夢をかなえる未来ノート』

本田 有明/著 PHP研究所

【913/ホ】(児童書)

※「ぼくだけの未来ノート」を作って
夢の実現に向けて一歩踏み出した
ハルトは...

日記シリーズの最終バージョン